

新年パーティ



1月11日(木)熊本ホテルキャッスル
昨年度のご報告と感謝を示すと同時に、2018年度一般社団法人熊本青年会議所理事役員のご紹介と、「歴史を継承し、個性が輝くJCたれ」のローガンのもと、メンバー一丸となって、熊本の明るい豊かな未来のために絆と誇りを持って活動することをお伝えいたしました。

3月例会-熊本の未来を決める模擬投票2018-



3月例会は、「もし、あなたが市長選挙に立候補したならば?」ということで、「子供たちが安心して暮らせるまちにする」をテーマに模擬選挙を実施し、メンバーが投票を行いました。

7月例会-延岡JC共同事業

～これまでの歴史を振り返りその思いを未来へ繋げよう～



7月14日(土)市民会館シアーズホーム夢ホール九州中央自動車道の早期実現の為に2010年からスタートした延岡青年会議所との共同事業について活動の歴史を知るため、浅野芳幸先輩に講演をしていただくとともに、国土交通省九州地方整備局 熊本河川国道事務所 調査第二課 課長 元水昭太氏に九州中央自動車道工事の進捗状況をお話いただきました。

10月例会大西熊本市長ローカルマニフェスト公開検証会



10月17日(水)エルセルモ熊本
10月例会は、「大西熊本市長ローカルマニフェスト公開検証会」として、メンバー以外の方々にも参加いただき開催しました。地域のよりよい未来を実現するために、市民である私たち自身が知り、考え、行動することの重要性を改めて実感しました。

1月新年例会



1月11日(木)熊本ホテルキャッスル
2018年度のローガン・基本理念を基に活動を行うため、各委員長に2018年度の活動説明・決意をメンバーの前で発表しました。全委員会の活動テーマの思いを知るとともに活動内容を共有することができ、2018年度の「方向性を一に」する機会となりました。

4月例会-熊本防災フェスティバル～



4月14日(土)熊本城二の丸広場
「平成28年熊本地震」を体験したからこそ災害時にとるべき対応を再度学ぶため、問題を解き脱出の答えを導き防災について楽しく学んだり、煙の中を脱出する際の注意事項や手順を実際的にシミュレーションすることで、有事への備えや初動について改めて学ぶことができました。

8月徒歩の旅決起例会～one time one is 無限大～



8月6日(月)熊本国際交流会館
4年ぶりに復活した「第11回 阿蘇→熊本 徒歩の旅」事業を成功に導くため度々なく事業を経験している三角理事長と、第10回の担当委員長の藤原副理事長によるパネルディスカッションを行い、過去の徒歩の旅の映像や参加されたお子様のインタビュー映像を上映しました。たくさんの学びや感動があり、みんなの士気を高めることができました。

11月例会～各々が地域防災のリーダーたれ～



11月21日(水)市民会館シアーズホーム夢ホール
いつ起きるかわからない災害に備え、本例会ではメンバーが住んでいる区ごとに分かれハザードマップワークショップを行い、防災の際の避難場所やルート確認、どのような対応をすべきか、準備するもの等、様々なことをそれぞれが住む区ごとの班に分かれ話し合い、発表致しました。その後、社会福祉法人熊本市社会福祉協議会と協定締結を行い、より強い繋がりを結ぶことが出来ました。

2月定時総会



2月15日(木)同仁堂ホールスタジオライブ
青年会議所の最高意思決定機関である本総会では、2017年度の活動及び決算の報告、そして2018年度の活動予定や組織、予算案の上程があり、いずれについてもメンバーの承認を受けました。

5月例会～交流を深め団結を～



5月23日(水)熊本市総合体育館・青年会館
メンバー同士が交流し、団結を深め、組織力を高めるという目的のもとチーム対抗にてスポーツ例会を実施しました。大きな怪我も無く気持ちのよい汗を流すことができ、委員会の垣根を越えたメンバー同士の団結力を更に深めることが出来ました。

9月定時総会



9月19日(水)ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
2018年度の「委員会事業中間報告」及び「一般会計中間報告及び監査報告」が審議可決し、そして2019年度の「役員選任(案)」の審議が行われ、2019年度理事長予定者大館敬七郎君をはじめとする次年度役員が承認されました。そのまま同会場において「9月例会～未来への継承～」を開催し、大館理事長予定者が、過去60年以上にわたって連続と引き継がれてきた熊本青年会議所の伝統を継承し、未来へ繋いでいく熱い思いを語りました。

12月卒業例会～尊尚親愛～



12月19日(水)エルセルモ熊本
このたび、熊本青年会議所で共に過ごした25名の仲間が卒業を迎えました。これまで熊本青年会議所活動に尽力し、長きに渡る伝統を守り、活躍しました。現役メンバーは、「歴史を継承し、個性が輝くJCたれ」の精神を受け継ぎ、これからも熊本の明るい豊かな社会の実現に向けて活動していくことを誓い、卒業生を送り出しました。

2月例会-JCの魅力発信できる人になろう!



2月21日(水)市民会館シアーズホーム夢ホール
JCで得られる4つの機会を深く理解するとともにJC活動を通じてどのような機会を得られるか、どんな変化があるかを再認識することで、対外的にもJCの魅力を発信し、新しい仲間を増やすことに繋げていける例会となりました。

6月例会～厄入り～



6月20日(水)市民会館シアーズホーム夢ホール
本年、熊本青年会議所では24名のメンバーが厄年を迎えられました。「厄」を熊本青年会議所メンバーでかき、相互の絆を深めるとともに、北岡神社の神職 神戸啓彦 様を迎え、熊本独特の風習である「厄入り」神事を体験し、地域の歴史や伝統をご講話いただきました。

9月例会～未来への継承～



9月19日(水)ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
2018年度の「委員会事業中間報告」及び「一般会計中間報告及び監査報告」が審議可決し、そして2019年度の「役員選任(案)」の審議が行われ、2019年度理事長予定者大館敬七郎君をはじめとする次年度役員が承認されました。そのまま同会場において「9月例会～未来への継承～」を開催し、大館理事長予定者が、過去60年以上にわたって連続と引き継がれてきた熊本青年会議所の伝統を継承し、未来へ繋いでいく熱い思いを語りました。

2018年度
年間活動
報告書

一般社団法人 熊本青年会議所
Junior Chamber International Kumamoto



【事務局】一般社団法人 熊本青年会議所

〒860-0846 熊本市中央区城東町4-2 ホテルキャッスル3F TEL:096-352-6655 FAX:096-352-6174
URL: <http://www.kumamotojc.com/> 熊本青年会議所 検索 E-mail: info@kumamotojc.com



2018年度 第64代 理事長 三角 研次

「歴史を継承し、個性が輝くJCたれ」を2018年のローガンに掲げ、様々な事業を展開致しました。4年ぶりに開催をした徒歩の旅事業や、国際的なネットワークを持つ青年会議所ならではの海外の姉妹JCとの国際青少年事業、政治参画意識を高めるために13年間継続して行ってきた熊本市長のマニフェスト検証事業など、本年行った事業は熊本市民や様々な方々のご協力なくしては出来ない事業ばかりでした。ご協力をいただいた全ての皆様に御礼を申し上げます。また本年は、「平成30年7月豪雨」や「北海道胆振東部地震」など、日本各地で災害に見舞われた年でした。2016年に発災した熊本地震の恩返しの意味も含め、熊本市内での募金活動や直接被災地に入り復興支援活動を行いました。我々は青年として、有事の際にこそ率先して行動するとともに、全国や世界とのネットワークを持つ青年会議所の特徴を生かし、今後も活動する必要性を感じました。これからも地域から必要とされる団体になれるよう、明るい豊かな社会の実現を目指した活動や運動を行って参ります。これからも熊本青年会議所の活動や運動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【2018年度ローガン】

歴史を継承し、
個性が輝くJCたれ

【2018年度基本理念】

全てに目的意識を持ち
自発的に行動する JAYCEE を目指す

国際青少年事業 学校訪問プログラム

2018年5月21日(月)/飽田東小学校

飽田東小学校にて国際青少年事業 学校訪問プログラムを開催致しました。熊本青年会議所と姉妹JCであるマレーシアの「丹絨武雅(タンジュンブンガ)国際青年商會」のメンバー 10人が小学校に訪問し、互いの文化の相互理解をすることを目的に交流しました。

まずは小学生が熊本・日本の文化を各グループに分かれ、前もって調べていた歴史や漫画などの熊本・日本を代表する文化を、絵や英語も使いながら頑張って発表していただきました。

その後はマレーシアの文化をタンジュンブンガJCの皆様にご発表していただきました。同じマレーシアに住む国民でも、様々な宗教や種族によって文化や生活が違うことや、綺麗な海や景色・自然に住む動物などの映像を見ると、小学生からは歓声が上がるほどの感動を与えました。

最後に日本の文化でもある運動会での組体操の練習の見学や、ダンスと一緒に踊り、たくさんの友好を深めることができました。

熊本JCメンバーだけでなく、小学生たちにとっても海外の方たちとの交流は貴重な体験であったことでしょう。



第11回 阿蘇→熊本 徒歩の旅

2018年8月9日(木)~12日(日)

子どもたちの生きる力を育むため、3泊4日体育館に宿泊し、60名の小学生を連れ阿蘇神社から熊本城までの約80km超の道のりを歩く、徒歩の旅事業を実施致しました。今年は近年まれに見る暑さで熱中症なども心配されましたが、子どもたちは直ぐに仲間意識も強くなり、日に日にひと回りもふた回りも成長していく姿を目の当たりにし、感動と共にとても熱い気持ちになりました。

徒歩の旅事業に参加してくれた多くの熊本青年会議所メンバーと20名の大学生ボランティア、そしてご支援・ご協力いただいたシニアの先輩方や多くの企業・団体の方々のおかげで、無事に事故なく怪我人なく終わらせることができました。



熊本防災フェスティバル

2018年4月14日(土)/熊本城二の丸広場

問題を解き脱出の答えを導き出すことで防災について楽しく学ぶことができたり、煙の中を脱出する際の注意事項や手際を学び、実際に体験することで貴重な経験を積むことができました。

また他には、警察・消防・自衛隊のブースにも多くの方にお立ち寄りいただき、防火服や制服の試着や各機関のバイクの試乗などを体験することができました。

私たち熊本青年会議所は、私たちの郷土が真の復興を遂げるまで、復興支援活動を続けていきます。この事業で得られた経験や学びを今後引き継ぎ、私たちが郷土の復興をさらに推し進めていくことができよう、私たち熊本青年会議所は活動を続けて参ります。



延岡JC共同事業 九州中央自動車道 MichiFes みちフェス

2018年7月14日(土)/新市街アーケード

一般市民に九州中央自動車道の計画や現状を知っていただき、早期実現の賛同を得るために延岡青年会議所との共同事業として、署名活動及びブース出展を行い多くの市民の方々へ道路の認知へと繋げることが出来たことと思います。

署名活動の際、平成30年7月豪雨で被害に遭われた地域、方々への支援の一環として、募金活動を行わせていただきました。

2年前の熊本地震では、全国各地の青年会議所より、発災翌日から物資を届けていただいたり、人的支援をいただくなど、多大なご支援をお受けしました。そのご恩をお返しできればと思っています。



仮入会者オリエンテーション

【第1期】
 ・2月5日(月)/熊本国際交流会館
 ・3月5日(月)/熊本国際交流会館
 ・4月16日(月)/マリエール神水苑

【第2期】
 ・8月2日(木)/市民会館シアーズホーム夢ホール
 ・9月4日(火)/熊本国際交流会館
 ・10月15日(月)/マリエール神水苑

本年度は30名の新しい仲間を迎えることができました。仮入会期間は各3回に渡る「仮入会者オリエンテーション」において青年会議所について学び、正式入会後はそれぞれ「新入会者事業」を開催しました。



大西熊本市長ローカルマニフェスト公開検証会

2018年10月17日(水)/エルセルモ熊本

熊本市長のローカルマニフェスト検証は本年度13年目を迎えました。大西市政4年目の総括として、熊本青年会議所より「総評」と「提言」を行った後、大西市長・樋渡啓祐氏(元武雄市長)・幸山政史氏(前熊本市長)に鼎談いただきました。市民の方々に熊本市の現状や課題を知っていただくとともに、選挙時に提示された「ローカルマニフェスト」が実践されているかどうかを検証し、その結果に基づいて投票することの重要性をアピールしました。

熊本市長選挙マニフェスト型公開討論会

2018年10月21日(日)/RKKテレビ

市民がまちの現状を知り、まちの未来を考え、投票をし、この繰り返しによって、市民にとって希望のもてるまちを作っていく。そんな未来を目指して、私たちは「ローカルマニフェスト運動」を推進しています。

熊本市長選挙が行われた本年は、立候補予定者のお二方にご出席いただき、討論会を開き、その模様をRKKテレビ・ラジオで放送しました。

新入会者事業 熊本県立盲学校生徒招待ボウリング大会

2018年7月11日(水)/スボラ九品寺 ボウリング場

熊本青年会議所が行う事業の中で、50回以上開催してきた歴史ある事業、「熊本県立盲学校生徒招待アイススケート事業」が本年は熊本市のすべてのスケート場が改修工事となり開催することが出来なくなりました。それに伴い、第一期新入会者に熊本県立盲学校の生徒と一緒にできる事業を考えていただきました。生徒さんは初めてのボウリングということでストライクを取った歓声や真っ直ぐに投げられた喜びがとても盛り上がり、熊本青年会議所メンバーも一緒に楽しむことができました。



部活動



本年、サッカー部では4月7日(土)~8日(日)に開催された九州地区JCサッカー選手権大会in長崎、10月20日(土)~21日(日)に開催された全国JCサッカー選手権大会in横浜に参加してまいりました。

また野球部では、去年の悔しさと「今年こそは！」の思いを胸に日々練習に取り組んできた結果、九州地区熊本予選にて2014年以来となる4年ぶりの優勝をすることが出来ました！

- 野球部
- サッカー部
- JCツーリングクラブ(風の会) THE MEETING OF WIND
- ゴルフ部
- 熊本ブロック建設クラブ
- 熊本不動産クラブ

各種大会

2018年度 京都会議



1月18日(木)~21日(日)/国立京都国際会館など
 全国各地、696の青年会議所が京都の地に集い、日本JCの1年の運動方針の発信などスタートとなる場として、日本創生フォーラムをはじめとする各フォーラム・セミナーを通して、万物に感謝し、世のため、人のため、覚悟をもって挑戦することの大切さを感じました。

第51回 熊本ブロック大会in菊池



5月12日(土)~13日(日)/菊池文化会館など
 熊本県内13の青年会議所が一同に介し、「光明」をテーマに熊本の創造的復興に向けて各種セミナー、プログラムが開催されました。教育再生フォーラム「親子で学ぶ。ともいきく」も1日では二宮金次郎(尊徳)の子孫中瀬万里子氏の講演・ディスカッション、メインフォーラム「魂めく未来!」スポーツが地域に与える活力〜では、前福岡ソフトバンクホークス監督の秋山幸二氏の貴重なお話を伺うことが出来ました。

第37回 全国城下町シンポジウム松江大会



5月18日(金)~20日(日)/鳥根県民会館など
 全国城下町シンポジウムは、城下町にある全国各地の青年会議所が「よみがえれ城下町」のスローガンのもとに、それぞれの地域の連携を深め、城下町を活用したまちづくりを発信する年1回開催される全国大会です。24年振りに開催された松江大会では、松江の持つ可能性、城下町の可能性を感じ、次代へ向けて先人の「叡智」を今後のまちづくりに繋げる素晴らしい大会でした。

2018 JCI ASPAC 鹿児島大会



5月25日(金)~27日(日)/鹿児島アリーナなど
 国際青年会議所(JCI)アジア太平洋地域におけるエリア会議であり、世界40か国以上から約8000名のメンバーが鹿児島市に集結しました。ジャパナイトでは、「緑日」というテーマのもと、131のブースが出店し、熊本JCは「いきなり団子」の無料配布と、くまモンと写真撮影ができるブースを出展致しました。アジア各国でのくまモン人気は高く、行列ができるほどの大盛況となり、熊本の魅力を十分にPRすることができました。

サマーコンファレンス2018



7月21日(土)~22日(日)/パシフィコ横浜など
 【日本創生】をテーマに様々なフォーラムやセミナーがあり多くの学びを得ることができました。また、姉妹JCである公益社団法人 福井青年会議所と合同LOMナイトを開催し、たくさんの交流を深めることができました。

九州コンファレンス2018 in 天草



9月1日(土)~2日(日)/天草市民センターなど
 【TAKE ACTION】をテーマに様々な講演があり多くの学びを得ることができました。更に「AWARDS KYUSHU 2018」では、2018年11月に行われました青少年育成事業「城下町くまもんとインターナショナルキッズガイドツアー〜ぼくらは国際親善大使〜」が国際部門で受賞することが出来ました。

第67回全国大会 宮崎大会



10月4日(木)~10月7日(日)/メディキット県民文化センターなど
 熊本名産の卒子蓮根と杉の木製のくまモンが彫刻されたたいくち春を振る舞い来場者のみなさまにはとても喜んでいただきました。大会式典では池田会頭より、京都会議、サマーコンファレンス、そして当大会それぞれのテーマが線で結ばれ、2018年度の運動が実となり愛と希望溢れる国 日本への創造が全国のメンバーに伝えられました。

2018 JCI世界会議 インド ゴア大会



10月30日(火)~11月3日(土) インド ゴア
 日本、世界各国の仲間達との再会、グラッドスラムの授賞式、ミニ国際アカデミーでのスピーチ、など盛り沢山な内容でした。メンバーが一人でも多くの国際の機会に触れ、国際青年会議所の世界観や楽しさを伝える事が出来た大会でした。